

## 製品安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : レインボーオイル フレグランス RO-F1000  
 会社名 : 日本オイル工業株式会社  
 住 所 : 〒103-0013  
 東京都中央区日本橋人形町2丁目23番8号 ムラエビル4階  
 電話番号 : 03-3663-4711

### 2. 危険有害性の要約

特有の危険有害性 この製品は、危険物第4類 第3石油類（消防法 危険物）に該当しますので、該当する法令の内容を確認し取扱ってください。

GHS分類 引火性液体 区分外  
 吸引性呼吸器有害性 区分1

GHSラベル要素

絵表示 :



注意喚起語

危険

危険有害性情報

飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

注意書き

安全対策

取り扱い後はよく手を洗うこと。

応急処置

飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。  
 無理に吐かせないこと。

保管

直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。

廃棄

内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規制に従って廃棄すること。

### 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物  
 化学名又は一般名 : ノルマルパラフィン  
 成分及び含有量 : ノルマルパラフィン94%以上  
 CAS NO : 64771-71-7

### 4. 応急処置

吸引した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 体を毛布等でおおい、保温して安静を保ち、直ちに医師の手当てを受ける。  
 呼吸が止まっている場合及び呼吸が弱い場合は、衣類をゆるめ、呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合 : 接触した場合には、石けんと多量の水で直ちに皮膚を洗うこと、汚染した衣服や靴は脱がせること。症状が発生した場合には、直ちに医師の手当てを受けること。  
 汚染された衣服を再使用する場合には洗濯する。

眼に入った場合 : 清浄な水で数分間注意深く洗う。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続け、最低15分間洗浄した後、医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないで、医師の手当てを受ける。  
 口の中が汚染されている場合は、水で十分に洗う。

予想される急性症状 : 誤飲した場合、胃の粘膜を刺激し、吐くことがある。嘔吐中に、飲みこんだ本品が肺に吸引されると、化学的肺炎を起こし致命的となることがある。

及び遅発性症状

皮膚に接触すると皮膚の乾燥、発赤。  
目に接触すると発赤、痛み。

## 5. 火災時の措置

- 消火剤 : 粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂が有効である。  
初期の火災には、粉末、炭酸ガス消火剤を用いる。  
大規模火災の際には、泡消火剤を用いて空気を遮断することが有効である。
- 特有の消火方法 : 散水以外の消火剤で消火の効果が大きい大きな火災の場合には散水する。  
火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して消化する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、風上から行き必ず保護具を着用し、皮膚への接触が想定される場合は、不浸透性の保護具及び手袋を着用する。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業者は適切な保護具を着用し、風上から作業する。  
消火用機材を準備する。
- 環境に対する注意事項 : 下水道・河川等に流出し、二次災害・環境汚染を起こさないよう注意する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 少量の場合には、土、砂、おがくず、ウエス等に吸収させ、密閉できる容器に回収する。  
大量の場合は、盛り土で囲って流出を止めた後、液面を泡で覆い、容器等に回収する。
- 二次災害の防止 : 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

- 取り扱い
- 技術的対策 : 熱、火花、炎、高温体等との接触を避けるとともに、みだりに蒸気を発生させないこと
- 局所排気・全体換気 : 室内で取り扱いを行う場合は、十分な換気を行う。  
換気装置をつける場合は、防爆タイプを用いる。
- 注意事項 : 酸化剤等混触危険物質と接触しないよう注意する。
- 保管
- 保管条件 : 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。  
熱、スパーク、火炎並びに静電気蓄積を避ける。

## 8. 暴露防止及び保護措置

- 許容濃度 : 厚生労働所（安衛法） 未設定
- 管理濃度 : 日本産業衛生学会 未設定
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 保護マスク
- 手の保護具 : 保護手袋
- 目の保護具 : 保護眼鏡
- 皮膚及び身体の保護具 : 保護服（長袖作業服等）

## 9. 物理的及び化学的性質

- 外観 形状 : 液体
- 色 : 淡青色
- 臭い : 特有の香気を有する
- 密度 : 0.763 g/cm<sup>3</sup> (15℃)
- 引火点 : 93℃

## 10. 安定性及び反応性

- 化学的反応性・安定性：常温、常圧の下では安定である。  
流動、攪拌などにより静電気が発生することがある。
- 危険有害反応可能性：自然発火性、水との反応性共になし。  
酸化性なし
- 避けるべき条件：混触危険物質との接触。  
加熱。
- 混触危険物質：酸化剤等
- 危険有害な分解生成物：燃焼の際は煙、一酸化炭素、二酸化炭素を発生する。

### 11. 有害性情報

- 吸引性呼吸器有害性：ヒトが炭素数6～16のパラフィンを直接吸入すると、肺炎、肺の水腫及び出血を起こす可能性がある。  
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

### 12. 環境影響情報

- 生態毒性・急性毒性：情報なし
- 残留性・分解性：情報なし
- 整体蓄積性：情報なし
- 土壤中の移動性：情報なし

### 13. 廃棄上の注意

- 廃棄方法：廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。  
空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

### 14. 輸送上の注意

- 国際規制：非該当
- 国内規制：下記、輸送に関する国内法規制に該当するので、確報の規定に従った容器、積載方法により輸送する。  
陸上輸送 消防法 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 危険等級Ⅲ  
海上輸送 船舶安全法 非危険物  
高級輸送 航空法 非危険物
- 輸送の特定の安全対策及び条件：運搬容器及び放送の外部に、品名、数量、危険等級及び「火気厳禁」の表示をする。  
指定数量以上を車輛で運搬する場合は、「危」の標識を車両前後に表示し、消火設備を備える。

### 15. 適用法令

- 消防法：危険物・第4類引火性液体・第3石油類非水溶性液体
- 海洋汚染防止法：有害液体物質 Y 類物質（施行令別表 1-2 の（303）ノマルアルカンに相当）

### 16. その他の情報

- 参考文献等：HSDB（2003）
- 記載内容の取扱いについて：安全データシートは、危険有害な化学製品について、安全な取り扱いを確保するための参考情報として提供されるものです。取り扱いに際しては、これを参考として、自らの責任において、個々の実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解し田植えで、活用されるようお願いいたします。従って、本データシートそのものは安全の保証書ではありません。